

# ゆるちき通信 205号

6月20日現在  
 子ども会員：169人  
 正会員：36人  
 賛助会員：237人  
 33団体



## しんがた デイキャンプ



## キヨリはとるけどひとりじゃないよ



も	<	じ
しりたがり	.....	02
おとな塾	.....	03
特集～デイキャンプ～	.....	04～05
パパインタビュー	.....	06
鑑賞部	.....	07
コロナ～わたしのスタイル～		
いとをかし文系ライフ	.....	08

# やまもと かずこの 知りたがり やトーク

6月に入り、学校の再開、プロ野球の開幕…と、徐々に日常を取り戻しつつある今日この頃、みなさんいかがお過ごしですか？今年の夏は、大きなイベントが軒並み中止。夏なのに何も無いじゃん！と思っているそこのあなた、お待たせしました！YYY、活動再開です。デイキャンプにコンサート、星空映画会…と、子どもたちの夏を盛り上げていきます！

先月号で次号に続く…と書いた検察庁法改正案、無事？廃案となりました。でもそれは、世間的にはもう過去のこと。ちょっと前には、芸能人の不倫報道なんかもあったようですが、今や、話題の中心は持続化補助金給付業務の再委託問題、そして河井夫妻の公選法違反事件に。

広島県選出の議員ということもあり、なんだか恥ずかしい気がしている人も多いはず。ですが、もっと多額のお金が不透明に動いている案件があるにもかかわらず、こちらのことばかりがワイドショーに取り上げられるのはなぜでしょう？案里氏のキャラの濃さもあるのでしょうか、他にも理由がありそうです。報道内容が正しければ、河井氏に党から提供されたのは総額で1億5000万円。その内、地元の議員94人にバラまいたとされるのは合わせて2570万円に過ぎません。我々庶民にとっては、もちろん大金ですけど。

一方、持続化給付金の給付業務委託の総額は769億円。受託した「サービスデザイン推進協議会」はその業務を749億円で「電通」に再委託。さらに「電通」はそれを複数の子会社に再々委託。その間、20億円、104億円がそれぞれ、人件費や振込手数料、事務用品費などの事業経費に充当されたそうです。妥当な経費のように言われていますが、本当にそうでしょうか。

そもそも、「サービスデザイン推進協議会」って、「電通」と「パソナ」（人材派遣会社）及び「トランス・コスモス」（ITアウトソーシング会社）によって設立された団体です。今回、「電通」が、再委託先としたのも、子会社の「電通ワーク



ス」に「パソナ」、「トランス・コスモス」の3社。それなら最初から電通が受託したらよかったじゃん。20億円も余計に払わんで済んだじゃん！って誰でもそう思いますよね。でもきっと、そういうやり方をするので、大きく得をする誰かがいるってことなのでしょう。さらに電通は、下請け会社にライバル企業が受注する可能性がある“家賃支援給付金”の事業に協力しないよう圧力までかけていたそうです。そんな企業に、これまでもこれからも業務委託が続けられ、多額の税金が使われるなんて、なんかスッキリしません！今回の件、あまり報道されないのは、テレビ局側の忖度？！ですかね（笑）

話は変わって、定額給付金が入ったってという話が周囲からチラホラ。YYYに丸ごと寄付して下さるって、めっちゃ嬉しい申し出をして下さった方々も…。お気持ちはしっかり頂きました。ありがとう！また、一方で、「バイクが動かんなくなった！」「湯沸し器が壊れた！」「床下で水が漏れて、工事せんといけん」…など身の回りの物が壊れたという話もよく耳にします。これって、神様が貯金せずに使うべし！って言っとるんじゃないかな、って思いつつ、安倍さんが、夜な夜なトンカチ持ってウロウロしてる姿を妄想しています。

Next おとな塾

## 日本人の心 花火に寄せて

6月1日、コロナ禍のみんなに元気を、と全国一斉に花火があがったのを知っていますか？その話題に触れ、花火の話聞きたい！とおとな塾に来ていただけることになりました！

講師：牛尾 彰彦（牛尾煙火製造所）

と き：7月14日（火）19：30～

と ころ：呉市生涯学習センター（つばき会館507）

参加費：1200円（資料・お茶菓子）

仙波さんに聞いてもらおう!

# コロナにまつわる 愚痴ぐち GUCHI

新型コロナ対応の自粛要請が解除され、時間が経つにつれて、あの自粛期間は何だったのか、マスク騒ぎも何だったのか、と素朴な疑問をお持ちの方は多いと思います。今回のおとな塾では3月からのこのドタバタ劇へのグチや不満、不安を内科医の仙波さんに聞いてもらいました!

参加者からは、「日本は患者数を隠しているって本当?」「第2波、第3波が怖い」「広島市で無症状患者に用意されたホテルが周囲の反対で白紙に。ショックじゃわ。」「糖尿の気があるから、重症になりやすい?」「抗体検査は何でしなかったの?」などの気になってたコトが次々に。「コロナはこんなにも怖い!」と不安を煽っているとしか思えない報道だらけで、うちの祖母も動悸がし始め病院に行ったほど。(医師の「何かあったら電話してきていいよ!」の一言でスッと心が落ち着いたとか。)

『ザ・ベスト・オブ・GUCHI』に輝いたのは小学生と保育園児を持つママ。

「急に一斉休校。文科省は自治体の判断に任せるとしたが広島県は休校を決めた。なんの検討もなしに。はい?ってなった。県内ではほとんど感染者が出ていなかったのに何故?」

怒りを伴うグチ。振り回される側ですから怒って当然。突然休校にしちゃうから、学童、給食、家庭学習等、問題がどんどん出てきて子どもも保護者もめっちゃめっちゃ困惑しますよね。

他にも印象的だったのは、「子どもは学校に行くな、外で遊ぶな、全部ダメ!」となった時。当の子



講師：仙波眞弓さん  
(内科医)

どもたちは、真面目に大人の言う事を聞いていました。えらいね、友達と遊びたい気持ちを我慢して。中高生も外にいなかったな。高校生は在宅確認の電話が来たっていうし、宿題も何回か郵便で提出したそう…。学校は再開したけど、学習の遅れを取り戻すために夏休みは短くなってしまいました。本来の夏休みなら思いっきり遊べてたのにね。ホントあの休校騒ぎは何だったんだ!

ちなみに我が家の自粛生活は、2歳の息子と近所の探検やクッキーづくり等、家の中と家の周りで今までやったことのない事に挑戦しました。究極は、“お庭で” キャンプ! テントを広げその中で…ブロックとプラレールで遊ぶ! 家と変わりません(笑)が、これが息子には大ウケ。他にも“お庭で” おやつやごはん。準備も片付けも普段とほぼ変わらず、扇風機も用意でき快適です(笑)。していることは普段と一緒に場所を変えるだけでこんなに楽しめるなんて。自粛以前は、夫の休みの度にどこかに車で出かけようとしていましたが、自粛で新しい日常の楽しみ方を発見できたことは良かったかな。

もっと話したかったけど、色々ありすぎて時間たらず。聞いてもらってちょっとはスッキリした? また絶対聞いてくださいね、仙波さん! (岡下瞳美)



# しながた デイキャンプ

新しい当たり前をはじめよう



21日は日食・夏至・父の日そしてデイキャンプ！  
本当に待ち遠しかった！

緊急事態宣言が出されてみんな3か月も巣ごもり  
生活で我慢していたんだもんね。

元々は14日に実施するはずだった。自粛ムードの  
中、子どもの活動をする団体として、このままじゃ  
あいけないと、意を決して子どもスタッフと準備し  
ていた。なのに、出鼻をくじく雨天！！でもどうし  
てもやりたい！と急遽参加予定者に延期期の連絡、再  
度の参加を呼びかけた。

すると、てるてる坊主を作った子がいたり、「赤ち  
ゃんがいるので、21日は夫がいなくて無理だわ〜」  
と言っていたのに、「でもやっぱり行く！ストレス  
MAX。参加したい！」との声や「延期してくださ  
ってありがとうございます」との声が。本当に待た  
れていたんだな、と実感。(生後1か月のBABYの参加は  
YYY史上最年少)

もちろん、密にならないように、キャンプ場のA  
棟B棟を借り、参加者50人とスタッフの少人数に  
(去年の3分の1)。でもそんな人数とは思えないほど、  
みんなエネルギーにあふれていた。

熱中症にも注意しなくては！と思っていたが当日  
はとても爽やか。まき割したり、飯盒でご飯を炊い  
たり、カレーの野菜を切ったりフルーツポンチをつ  
くったり…。子どもスタッフもてきぱきと動き、み  
んなに声をかける。煤で真っ黒になった大鍋を洗う  
のでさえ楽しんでいる様子に、やって良かった、で  
きて良かった、と思った。



今年のデイキャンプは『「しんがたデイキャンプ」～新しい当たり前を始めよう。キョリはとっても一人じゃないよ～』というテーマ。遊びもチーム対抗ソーシャルディスタンスゲーム。新聞で作った長い棒でリボンや紙製マスク・トイレットペーパーをリレーして盛り上がった！

1人だけで初参加した子が「新しいお友達ができて楽しかった。まだあそびたいです」と感想を書いてくれていたのがとても嬉しかった。

人は人と出会い、共に活動する体験を通して、色々なことができるようになっていくし、コミュニケーション力を培ったり感性を磨いたり考えるようになる。今の状況ではキョリはとらないといけませんが、人と人はやはり繋がらずに生きてはいけません。それはリモートでは難しい。“現場”じゃなきゃできないことがある。家・学校・習い事だけではない居場所も必要だと思っている。(くぼ)



ソ〜シャルディスタ〜ンス



イクメンなんて呼ばないで笑

~Vol.10~

# パパインタビュー

イクメンなんてもう古い!?そんな言葉がなくなったって、子育てを楽しんでるパパ、いっぱいいます。ＹＹＹのまわりのパパにスポットをあてる、パパインタビュー。今月は佐山侑弥さん。結婚8年にして待望の第1子を迎えた新米パパです。コロナ禍での出産で不便なこともあったようですが、幸せいっぱいオーラで、妻のりんちゃんと赤ちゃんと来てくれました♪



— 待望のわが子じゃね! —  
嬉しいが一番。嬉しい。りんちゃんには感謝してます。りんちゃん毎日ね、赤ちゃん見ながら「可愛い!ありがとう!」って言うんよ(笑)  
自分だけじゃどうにもできなかったけれど、りんちゃんに感謝しとるほんま。  
りんちゃんは緊急帝王切開だったのもあって、最初出てきたときは、自分が産んだ気がせんでから。意識がもうろうとしとるし、出てきたんじゃーと思っただけど、ほんとに私の子?みたいな(笑) NICUに見に行った時も気持ち子が複雑で、あんまり長くわが子見れなかったけど、2回目はもつと見たいな〜ってなって。爪とか、最初から長くて。

— お名前は? —  
湊都(みなと)くん。画数調べました。色々候補はあったんですが、ある程度いいなあって思ったら、画数を。バランス見ながら。  
— 仕事は何されていますか? —  
ざっくり言うとなんて会社。コロナのせいもあって、残業ができないんで、終わったらすぐ、めっちゃつら〜早く帰って(笑)  
帰ってすぐお風呂入れて、子どもをずっと見よる(笑)  
ずっと見て、乳のあとのゲツプ担当。やらしてくれ!って。  
— ずっと見よるんじゃね! —  
飽きないです(笑)  
りんちゃんは割と乳やったらほい、じゃけ(笑)  
僕はずっと(赤ちゃんを)見よ

びっくりして。だんだんムチムチしていく感もすごい。  
— いつ退院したん? —  
5日前に退院したばっかりです。それまで写真でしか見てなかったけれど、抱っこして、気持ち入りましたね。



幸せいっぱいのオーラを事務所にもおすそ分けしてくれてありがとね!!

— なんにも? —  
りんイベントとか全部キャンセルになって。入院中の沐浴指導も、見るだけ!〜って。調乳指導も、コロナで外部の人呼べないからって粉ミルクのパックレットと試供品もらって終わり、みたいな。  
— 今からいろんなこと楽しんじゃね! 最初どこに出かけたい? —  
る。おむつも、うんちも全然替えられます。一緒にやりた。なんでも。教えて教えて。コロナのせいでも、両親学級とかもなかったから。



— 何して遊ぶん? キャッチボールとか? —  
球技苦手なんですすよね(笑) かけっこかなら。陸上部だったので(笑) 虫取りとか、けっこ得意よ俺。木とか登れるし(笑)  
(インタビュー) かずこ

**ザ・スタッカーツ**

# SQUASH LIVE

**7月29日(水)** 1st. 14:00～ 2nd. 19:00～  
生涯学習センター4F 音楽ホール(つばき会館)

各ステージ  
100名限定!  
要申し込みです。  
\*YYY事務局まで  
詳しくはチラシを

2020年度鑑賞事業のスタートは『ザ・スタッカーツ SQUASH・LIVE』。まだ鬱々とスッキリとしない日が続いていますね。第一弾はモヤモヤ気分を吹っ飛ばす!企画にしたいと考えたのがこのLIVEです。

ザ・スタッカーツは『Rue de Valse』のアライタケヒトさんと『ちんどん鈴乃屋』のリエコさんのユニット。アライさんが演奏するアコーディオンの音色ははじめてなのにどこか懐かしい。行ったこともないヨーロッパの風景が思い浮かぶメロディー。しっとりとした静かなバラード。おもわず踊りだしたくなるリズムミカルな曲。とても暖かく包みこんでくれるやさしい曲ばかり。リエコさんはウオッシュボード(洗濯板)を使い、にぎやかなパーカッションを操るパフォーマー、そんな2人の演奏は愉快でHAPPYで、とてもチャーミング。ワクワク気分になることまちがいなし!席は離れているけれど、会場みんなで盛り上がりましょう!レッツスカッシュ(≧▽≦)!では、会場で(\*'▽')待ってまーす!  
(福田聖子)

## ♪コ・ロ・ナ♪きみの名は



この度の騒動によって「コロナ」という名前を持つ男の子とその家族が、とても悲しい思いをしているという事を知ったアライタケヒトさん。「コロナ～ひかりのわ～」という曲を作って彼を応援。「コロナ」くんのことを取り上げたテレビ「直撃LIVE グッデイ」で紹介されたこの曲は今回のライブでも演奏されます。

## YYYで旬の高校生バンド!

19:00からのステージ、オープニングアクトは高校生バンド。カバーやオリジナル曲で盛り上げます。楽しい夜になること間違いなし!

# ★ YYY 星空映画会 ★ 今年もやります! アングリーバード2



©2019 Sony Pictures Animation Inc. ALL Rights Reserved.

楽しみにしていた行事が次々と中止に。夏休みも短くなってしまい、子どもたちにとっては残念な夏。YYYは「子どもたちにスカッと、晴れやかな気持ちになってほしい」と、前回好評だった作品の第2弾!笑いどスリル満点の『アングリーバード2』上映決定!!

感染予防に最大限に配慮しながら、周りの人も誘って一緒に楽しいひとときを過ごしましょう。

7月22日(水)	呉中央小	8月11日(火)	三坂地小	【場所】各小学校グラウンド(雨天体育館)
31日(金)	和庄小	12日(水)	荘山田小	
8月1日(土)	阿賀小	15日(土)	昭和中央小	【参加費】会員700円(一般750円) *3才以上
7日(金)	広小	18日(火)	明立小	
8日(土)	両城小	21日(金)	白岳小	
		22日(土)	横路小	



コロナにまつわるいろいろに負けない!

## わたしのスタイル

by まめしば

2月末の関東へのお出張を最後に、ここ4ヶ月出張のない生活を送っています。最近では規制緩和されつつあるので、条件付きで要急のお出張に行く人もいますが、この4ヶ月は仕事面でもプライベートでも今までとは違った生活を送っています。

まず月イチ必ずと言っていいほど行っていた出張、趣味のコンサートや旅行はすべて予定が白紙になり、GWの帰省もできませんでした。仕事の方は、週に数回テレワークの実施、自分の仕事は実務メインなので厳しいところはありませんでしたが、今までゆっくり考えることができなかつたことを考えたり、テレワークの中でオンライン会議をして会社の人と話すことで気分転換ができました。テレワーク1日目でおしりの痛みに襲われたのですぐにネットで座椅子を購入しました。

自粛期間中はネット通販をたくさん利用。休みの日は人と会うこともなく店員さんと少し会話するくらい。淡々とした生活の中でも弁当を作ったり、ダルゴナコーヒーやメレンゲクッキー、スコーン、



アイシングクッキー、ケーキを作ってみたり。デリバリーに挑戦したり、オンラインコンサートを見たり、ビデオ通話で友人と話したり。と今まで出来ていなかったことをしたり、新しいコンテンツを楽しむといったことでそれなりに充実した生活を送っています。

それでも直接見て感じる物事には代えられないなあと改めて実感しているので、規制が緩和されて海外に行けたり、コンサートに行ける日が1日でも早くきてほしいです。(まめしば)



大学生になって早2ヶ月。未だ学校での授業は再開していませんが、大学生ライフは少しずつ動き出しています。例えば、バイト!高校時代から憧れていた、大学生になったら挑戦したいと思っていたことのひとつが叶いました。

きっかけは近所のお店でアルバイト求人が出ていると知ったことです。「初心者OK」の文字に思い切って応募してみたところ、採用して頂きました。通知の電話がかかってきたときは大学合格と同様に喜んでしまいました。

初勤務の前日には緊張してか胃を痛めてしまいましたが、名札をつけ制服を纏ってみると「ここの

一員として力の限り頑張ろう!」と使命感が湧いてきます。意気込んで売り場に繰り出しました。

最初の仕事は商品補充でしたが、どこに何があるか分からず台車と共にグルグルと歩き回ってしまいました。更にまずいことに、お客様からは商品の陳列場所を教えて欲しいという質問がたくさん飛んできます。ウロウロしながら案内する訳にもいかないので、少しお時間を頂いて他の従業員の方を探して対応して頂きました。2日目にはレジの扱い方を教えて頂いて、3日目にはお客様相手にレジ打ちをしました。トロイなあと少し自己嫌悪。しかし、嬉しいこともあって、段々と品出しがスピーディーになった上にお客様を案内することが出来るようになってきたのです。

まだまだ研修中のシールは剥がせずすぐ焦るし頼りない部分はありますが、千里の道も一歩から。少しずつでも課題の山を踏み越えていこうと思います。(芥川愛華里)



■発行日:2020年6月25日(毎月1回発行) ■発行責任者:米本美千恵

■発行元:特定非営利活動法人 呉こどもNPOセンターYYY 〒737-0051 呉市中央3丁目11-12PANビル3F

■連絡:0823-24-5646 ■WEB:http://kure-yyy.org